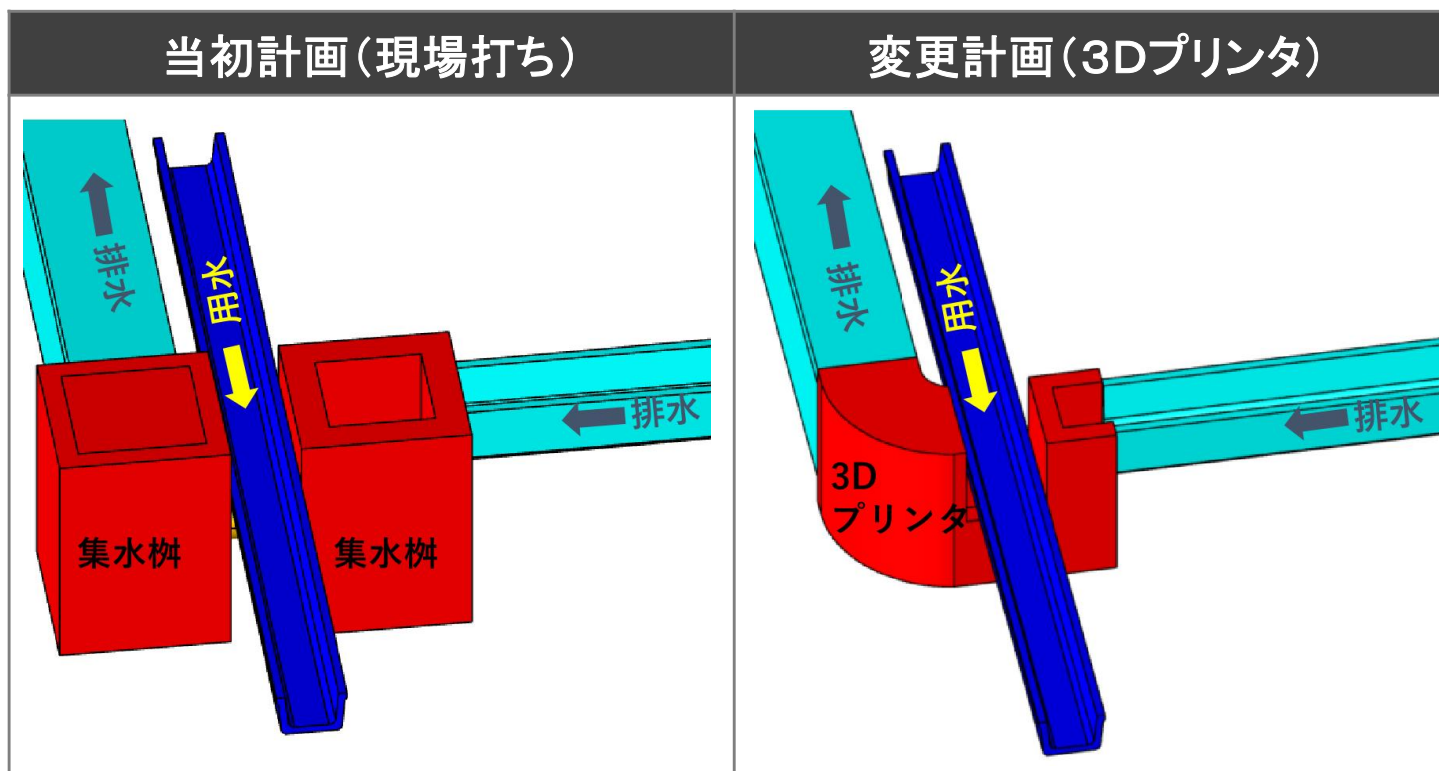


- 工事名：R6能越道 山ノ下地区道路改良その4工事
- 活用企業：株式会社 豊倉組（施工）、株式会社 ホクエツ北陸金沢工場（製造）
- 開発企業：株式会社 Polyuse（NETIS番号 [KT-230174-VE](#)）

本技術は、3次元図面データに基づいてモルタルを積層造形できる建設用3Dプリンタ技術で、型枠なしでモルタル練り混ぜから造形を自動で行うことが可能となり、省力化となるため、施工性の向上が図れる。



■ 3Dプリンタの効果

- ・複雑な形状での施工が可能となり排水機能が向上
- ・省人化、工期短縮が可能となることで、担い手不足の課題解決や能登地域の復旧・復興に寄与

■ 3Dプリンタの課題

- ・従来工法（現場打ち）に比べコスト高

